



先週末から今週初めにかけて、久しぶりにまとまった雨が降りました。梅雨の前触れでしょうか。でも、園庭の花はこの雨を喜んでいたようで、元気に花を咲かせてくれています。

花と言えば、先日、久しぶりに橘通りを車で走りました。市役所前広場をはじめ、中央分離帯や歩道に、きれいな花々がたくさん咲いていました。最近では新型コロナウイルス感染拡大対策で外出も控え、気持ちも沈みがちでしたが、たくさんの花を見て、久しぶりに心が明るくなりました。管理してくださっている皆さんに感謝です。

○ 5月生まれの子どもたちの誕生会をしました。

19日(火)の午前、3歳未満児と3歳以上児と別々に誕生会を開催しました。お祝いをしてもらう子どもは未満児8名、以上児14名でした。

未満児の会では、誕生児は先生からプレゼントのパネルシアターを見たり、手遊びをしたりして楽しみました。

以上児の会では、お祝いの歌をみんなで歌ってから、誕生児が自己紹介し、先生から誕生カードをもらいました。その後、年齢ごとにゲームをしたり、先生たちのペープサートを見たりして楽しみました。

3歳以上児の誕生児の保護者の皆さんにも出席いただきました。

ありがとうございました。



○ 運動会の開催について

現在、園では運動会を予定通り6月13日(土)に日向夏ドームで開催することを前提に、園庭やホールで練習に励んでいます。

運動会については、これまで本紙No.5や5月8日付けの保護者の皆様宛の文書でお知らせしてきましたが、先日、宮崎市保育幼稚園課の職員から「運動会を延期できないのか、という問い合わせがきたが、園としては延期については、どう考えているのか」という問い合わせの電話がきました。私からは前述の文書に書いた内容をお伝えしましたが、改めて、運動会についての園の考えをお伝えします。

- 1 現状では、予定通り6月13日(土)に実施予定です。実施に当たっては、子どもの参加は2歳児以上とし、プログラム数も減らし、規模を縮小して行います。
- 2 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、4月中旬から園内において、実施するか、延期するかについて協議を行ってきました。

県内で4月11日までに17人の感染が確認されたので、延期を前提に、会場である日向夏ドームの2学期の空き状況を確認しました。その結果、土曜・日曜で使用できるのは9月12日(土)のみで、10月以降は借用できず、平日も空きが少ないことが分かりました。

仮に9月12日に実施するとした場合の問題点も考えました。

- ① 2学期に入ってすぐの実施となるため、1号認定の子どもについては練習時間がほとんどとれない。また、生活のリズムを整えることや体力面に不安がある。

- ② 子どもたちを会場の雰囲気慣れさせるための予行練習の時間がとれない。
- ③ 9月中旬はまだ暑く、ドーム内の気温も高くなることが予想され、熱中症など子どもたちの健康に悪影響を及ぼす可能性が高い。

このようなことから9月12日への延期は困難だと判断しました。

また、併せて2学期の平日実施も検討しましたが、前述したように、9月から11月にかけては平日も空きが少ないことから、これも困難だと判断しました。

- 3 このようなことから、本年度の運動会の実施は無理かと考えていましたが、状況が変わりました。
 - ① 今月14日に本県を含む39県の緊急事態宣言が解除されました。
 - ② 市内の小中学校は今月24日(日)まで臨時休校となっておりますが、12日(火)を全員登校日とし、翌13日から分散登校を開始しました。25日(月)から全面的に再開します。
 - ③ 県内においては4月11日以降1か月間、新たな感染者が確認されていないことや、これまでの感染者は全て県外での感染であると考えられることから、現状では県内でのウィルス感染の可能性は低いと判断し、予定通り6月13日に実施することとしました。実施に際しては、感染予防対策も行います。
- 4 ただし、この判断は今度も県内での新たな感染者が発生しない、ということが前提であり、もし、運動会までに新たな感染者が県内・市内・本園関係者で確認された場合は、宮崎市保育幼稚園課とも協議して、中止も含めて対応を検討します。

以上が園としての考えです。

園としては、今後も市内はもちろん、県や国、世界の動向にも注意しながら運動会以外の行事や園運営も進めていきます。緊急事態宣言が解除された今でも、県境をまたぐ移動について、県は自粛を求めています。そのため、今後もこの自粛要請が継続されるならば、県外在住の親族の皆さんには参観を見合わせていただくことになるかもしれませんので、ご理解ください。

○ ご意見は直接、園にお願いします。

ところで、今回、園が実施する運動会について、園ではなく宮崎市保育幼稚園課へ問い合わせがあったということに対して、園長としてとても残念に思っています。保育幼稚園課は市内の全幼稚園・保育園・認定こども園を対象に入園手続きをはじめ膨大な事務を取り扱っています。各園の行事等の状況は十分把握できていません。ですから、保育幼稚園課は個々の園についての問い合わせがきても即答できず、今回のように園に問い合わせてきます。相談者が氏名や連絡先を伝えていけば保育幼稚園課から回答はできますが、園の考えを十分相談者に伝えられるかは分かりません。園としては、園の行事や運営等についての疑問や意見がありましたら、直接、園長または担当者に問い合わせさせていただきたいと思っています。「直接はちょっと…」と思われる場合は、次のようにお願いできませんか。

- 本紙No.6でもお伝えしましたが、園には「意見箱」を備えています。ご意見をください。
- お電話でもけっこうです。
- どちらも匿名でかまいませんが、できればお名前を教えていただけるとありがたいです。電話で即答できない内容の場合、検討して後日ご連絡を差し上げることができるからです。意見箱に入れていただいたものについても直接、ご本人に回答ができます。また、内容や状況によっては意見交換もでき、保護者の皆さんと園との相互理解を深めることができます。

繰り返しになりますが、園についてのご意見やご要望がありましたら、直接、園にお願いします。もし、それが難しいなあ、と思われる場合は、それこそ匿名でけっこうです。その理由をお伝えいただけませんか。皆さんが気軽に相談できたり、意見が言えたりする園になるよう改善に努めます。そして、子どもたちが笑顔で楽しく生活でき、保護者の皆さんにも安心してお子さんを預けていただける園を目指します。